

税金

確定申告書作成コーナーについて

☎ 八戸税務署 個人課税第一部門
☎ 0178-43-0141

八戸税務署では、個人の所得税等の申告など面接での相談に当たり、事前予約が必要です。

電話または税務署窓口で相談日時の事前予約をお願いします。また、ご持参いただく書類などは事前予約の際にご確認ください。

なお、予約の混雑状況により、ご案内する相談日時が1カ月以上先となる場合がございますが、お手持ちのスマートフォンなどから、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」をご利用いただくと、事前予約をしなくても、税務署に出向くことなく、ご自宅で確定申告書の作成・提出や、すでに提出した確定申告書の誤りを是正する修正申告書または更正の請求書の作成・提出をすることができます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



税金

納税相談・収納業務の時間延長

☎ 三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118

■日時 11月29日(水)、30日(木)
午後5時～午後7時

■場所 三戸町役場1階 税務課

・税金を未納のままにしておくと、差し押さえなどの滞納処分を受けることがあります。納税が困難な時は、お早めにご相談ください。

便利な振替納税をしましょう

町税は口座振替(通帳自動引き落とし)ができます。納期のたびに金融機関などに納めに行く手間を省くことができ、また納め忘れにより督促状が届くようなこともなくなります。

通帳とお届け印をお持ちいただければ、すぐに手続きできますので、役場税務課、または各金融機関窓口へお問い合わせください。

納期のお知らせ

11月30日(木)は、固定資産税4期、国民健康保険税5期の納期限です。納期内に納めましょう。

税金

従業員の個人住民税は「特別徴収」が義務づけられています

☎ 三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118
☎ 三八地域県民局県税部 ☎ 0178-27-5111 (内線356)

所得税の源泉徴収義務がある事業主は、個人住民税(町民税と県民税をあわせた地方税のこと)についても、事業主が従業員に代わり毎月支払う給与から税額を引き去り納める「特別徴収」が義務づけられています。

事業主は、来年1月末までに、対象となる従業員の分について、給与支払報告書を、特別徴収として町に提出してください。

県と町では、個人住民税の特別徴収制度の周知と徹底に取り組んでいます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■対象

前年中に給与の支払いを受け、かつ当年の4月1日において給与の支払いを受けている従業員

税金

税に関する作品展

☎ 八戸税務署 総務課 ☎ 0178-43-0141

毎年11月11日～17日は「税を考える週間」

■展示期間 11月9日(木)～17日(金)
■場 所 ラピア1階フェスタプラザ
■内 容 イラスト・標語・ポスター・習字・作品の展示

税金

消費税のインボイス制度説明会

☎ 八戸税務署 法人課税第一部門 ☎ 0178-43-0145

制度の概要や留意点について、下記の日程により説明会を開催します。なお、説明会終了後に登録要否相談会を実施します。

■開催日時 11月17日(金)
① 10時～11時 ② 14時～15時
(②は消費税の仕組みから知りたい人向け)
■開催場所 八戸税務署2階 第一会議室
■定 員 各40人
■参加方法 電話予約(11月10日(金)まで)

お知らせ

マイナンバーカードの保有状況

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

	三戸町	青森県	全国
保有枚数	7,011	900,496	90,915,526
人口(人)	9,172	1,225,497	125,416,877
人口に対する保有率(%)	76.4	73.5	72.5

※保有枚数は、令和5年9月末現在

※人口は、令和5年1月1日現在

支援 高齢者等インフルエンザ予防接種助成

☎ 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1152

■対象者

- 町内に住所があり、次のどちらかに該当する人
- ① 65歳以上
 - ② 60～64歳で、心臓や腎臓または呼吸器の機能に障害を有する人、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有する人（身体障害者手帳1級と認められる人）

■自己負担額

1,000円
※生活保護受給者は無料

■助成期間

令和6年1月31日(水)まで
※1回の接種に限る

■接種申込

接種方法を各実施機関に確認し、必要な手続き(予約など)をした上で、接種してください。

■助成方法

- ①町内実施機関・町外契約実施機関で接種した場合→実施機関で1,000円を支払う

町内実施機関：三戸中央病院、田島医院、ほほえみ三戸（入所者に限る）

町外契約実施機関：田子診療所、福原胃腸科外科医院、孔明荘（入所者に限る）、南部病院、スワンクリニック、はらだクリニック

- ②上記実施機関以外で接種した場合

→料金を全額支払った後、2月29日(木)までに、役場健康推進課（保健センター）で手続きをしてください。後日、指定口座に助成金を振り込みます。

※対象者には事前に案内を送付しております。助成期間中に対象年齢に達した接種希望者は、役場健康推進課へご連絡ください。

子どもインフルエンザ予防接種助成

■対象者

町内に住所がある生後6か月～18歳までのお子さん

■自己負担額

1回あたり1,000円

■助成期間

令和6年1月31日(水)まで
※生後6か月以上13歳未満→2回まで
13歳以上→1回のみ

■接種申込

接種方法を各実施機関に確認し、必要な手続き(予約など)をした上で、接種してください。接種当日は、**保護者の同伴**が原則です。

- 中学生以下→保護者が同伴できない場合、普段からお子さんの健康状態を把握している親族などが同伴し、**委任状の提出**が確認できれば接種可能です。
- 高校生相当→**同意書の提出**が確認できれば、お子さん一人で接種可能です。

■助成方法

- ①町内実施機関・町外契約実施機関で接種した場合→実施機関で1,000円を支払う

町内実施機関：三戸中央病院

田島医院（高校生相当のお子さんに限る）

町外契約実施機関：南部病院、スワンクリニック、はらだクリニック、田子診療所、福原胃腸科外科医院

- ②上記実施機関以外で接種した場合

→高齢者等インフルエンザ予防接種助成と同様

お知らせ

公民館講座のご案内

☎ 三戸町中央公民館 ☎ 22-2186

三戸町中央公民館では、公民館講座（後期）を開設しています。

11月に開催する講座は下記のとおりです。

講座	日にち	時間
体スッキリ かんたん筋トレ	【火曜】14、28日	19時～20時30分
料理教室	【水曜】8日	9時30分～ 12時30分
からだの学校	【金曜】10、24日	10時～12時
ファミリー スポレク教室	【土曜】4、25日	10時～11時30分
やさしいヨガ教室	【土曜】4、18日	19時～20時30分

○受講生は随時募集中です。詳しくはお問い合わせください。

相談

「にんしんSOS青森」について

☎(一社)青森県助産師会 ☎0172-55-7361

「にんしんSOS」は、思いがけない妊娠やからだのことなどで不安のある人、悩んでいる人の相談窓口です。相談する人の性別や年齢は問いません。相談窓口は、青森県から委託を受けて青森県助産師会が運営しています。不安や悩みがある人は、ご相談ください。

■相談方法

- メール

右記QRコードからご相談ください。

- 電話(0172-55-7361)

月、水、金曜日 17時～21時

第2・第4土曜・日曜日 9時～17時



相談

不妊専門相談のご案内

☎ 八戸市保健所 すくすく親子健康課内 相談室
☎0178-38-0714
三戸町役場 健康推進課 ☎20-1152

八戸圏域連携中枢都市圏連携事業の一環として、八戸市が実施する不妊専門相談を利用できます。

不妊専門相談では、不妊や不育症に悩む夫婦などに対し、不妊・不育に関する医学的・専門的な相談や心の悩みなどについて専門医が相談に応じ、治療に関する情報提供などを行います。

■日時

- 水曜日(16時～17時)

令和5年12月20日、令和6年1月17日、
令和6年3月13日

- 土曜日(15時～16時)

令和5年11月11日、令和6年2月3日

■申込方法

相談日の1週間前までに電話(要予約)

■相談場所

八戸市総合保健センター3階
すくすく親子健康課内 相談室

お知らせ

令和6年度保育所・認定こども園などの
利用申込みの受付をはじめます

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

■施設種別・名称

施設種別	施設名	
保育所	三戸保育園	
認定こども園	ミューズ保育園	保育部分
	いずみ幼稚園	保育部分
児童館	斗川児童館	保育部分

■受付期間

11月13日(月)～12月15日(金)
8時15分～17時 ※土日祝日を除く

■受付場所

【新規入所】三戸町役場住民福祉課

【継続入所】各施設

※ミューズ保育園・いずみ幼稚園の幼稚園部分の
新規・継続入所については、申請書類の配布
および申込みを各施設で行います。

■保育所および認定こども園（保育部分）に係る
利用要件

三戸町に居住する小学校就学前の子どもで、保護者が次の理由などにより、家庭で保育できない場合に限ります。

- ・月に48時間以上家庭内外で仕事をしている
- ・求職活動している（起業準備を含む）
- ・妊娠中または出産後間もない（産前産後各8週）
- ・育児休業取得時にすでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要と認められる
- ・保護者が就学している
- ・保護者の疾病・障がいがある
- ・家庭に病人などがいて、常に介護・看護が必要
- ・保護者が災害復旧にあたっている
- ・虐待やDVの恐れがある

※入所決定は、通常、申請後30日以内に行いますが、次年度4月1日からの入所については、新規および継続全員分の審査を行うため、決定までに時間を要します。決定通知書の送付は1月下旬を予定していますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

アプリでごみの分け方・出し方をご案内します

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

スマートフォン向けアプリ「さんあ～る」で、ごみ収集や分別の情報発信を行っています。スマートフォンを持っている人はぜひダウンロードし、ご活用ください。

アプリのインストールはこちらから



▲ Apple Store



▲ Google Play

お知らせ

男女共同参画に関する出前講座

☎ 青森地方法務局八戸支局総務課
☎ 0178-24-3346

青森地方法務局八戸支局および八戸人権擁護委員協議会は、男女共同参画を推進するため、地域住民の学習会や研修会などへ講師を派遣する出前講座を次のとおり実施します。皆さまのお申し込みをお待ちしています。

■対象

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町および新郷村に所在する団体および企業など（以下「団体など」という。）を対象とします。ただし、営利目的の集会を除きます。

■会場

出前講座を希望する団体で準備をお願いします。

■実施回数など

原則として、1団体につき年1回までとし、受講者数は10人から30人程度とします。また、1講座の時間は1時間程度とします。

■申込方法

開催を希望する団体は、開催希望日の1カ月前までに、青森地方法務局八戸支局総務課（0178-24-3346）へご連絡ください。

■新型コロナウイルス感染防止対策の推奨

手指消毒、室内換気、体調不良者の入場制限をお願いします。

■テーマ

企業と人権、パワーハラスメント、セクシュアルハラスメントなどをテーマに行いますが、男女共同参画問題に関する内容であれば、ご相談に応じて実施します。

お知らせ

八戸圏域連携中枢都市圏児童虐待
防止事業児童虐待防止研修会

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

■日時

11月23日（木・祝）午後2時～午後3時30分

■場所

八戸市総合保健センター1階 大ホール

■テーマ

しからずにする子育ての方法、しつけの仕方
～大切な我が子の心と脳の成長のために～

■講師

榊原信子 氏

（東海学院大学 人間関係学部 心理学科 講師）

■参加料

無料（事前申込が必要です。定員100名。）

■申込方法・詳細

①右記QRコードから

②電話にて申込

※申込期限：11月15日(水)



お願い ミツバチの「飼育届」を提出してください
 問 三八地域県民局 畜産課 ☎ 0178-27-5111

ミツバチを飼育している人は毎年届出が必要です。下記の届出書類は三八地域県民局地域農林水産部畜産課に提出してください。

届出様式は青森県ホームページでダウンロードまたはお問い合わせください。また、昨年度飼育届を提出した人については、用紙を郵送します。

なお、花粉交配用のみで一時的にミツバチを飼育する場合の届出は不要ですが、趣味での飼育を含め通年で飼育する場合は届出が必要です。また、ミツバチを飼育する目的で巣箱を設置する場合も届出が必要となります。

①ミツバチの配置について

ミツバチを飼育するためには、養蜂振興法に基づく飼育届の提出のほか、毎年1月に県民局が開催する配置調整会議において調整を図る必要があります。

■提出書類

蜜蜂配置希望申告書

採蜜状況報告書（令和5年度に飼育していた人のみ）

■提出期限 12月12日(火)

②ミツバチの飼育について

確定した配置について毎年1月1日現在の飼育状況を記載し、提出してください。

■提出書類

蜜蜂飼育届・土地使用承諾書（初めて配置する土地がある場合のみ）・蜜蜂転飼許可申請書（県外から三八地域に転飼する人のみ）

補助金 農業経営収入保険加入推進
 事業費補助金
 問 三戸町役場 農林課 ☎ 20-1155

農業経営収入保険に新規加入する人を対象に補助金を交付します。（令和4年度から令和6年度まで）

令和5年12月末日までの申込分（保険期間：令和6年1月から1年間）が最後の補助となる予定ですので、加入を検討している人はお早めにご相談ください。

詳しくは、町ホームページをご確認ください。（右記QRコード）



■補助対象者

町内に住所を有する個人もしくは法人

■補助対象経費

収入保険新規加入時に係る保険料（積立金は除く）

■補助額

補助対象経費の25%以内の額（上限）

■手続きなど

町への補助申請などの手続きは共済組合が行います
 問い合わせ先

○収入保険の制度について

青森県農業共済組合 南部支所 ☎ 0176-22-8100

○補助金について

三戸町役場 3階 農林課 ☎ 0179-20-1155

お知らせ 認知症専門相談
 問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

「もの忘れが気になる」「今までできていたことが上手くできない」など不安をお持ちの人は一度相談をしてみたいかがでしょうか？

■日時 11月27日(月) 午前9時から12時まで

■場所 保健センター集団指導室

※事前に電話での予約をお願いします。

お知らせ 第52回三戸町社会福祉大会
 問 (社福) 三戸町社会福祉協議会 ☎ 22-0262

事前のお申込みは不要です。当日はお住まいの地域ごとに送迎バスを運行しますので、ご利用ください。

■スローガン

「住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせる、心の通い合う福祉のまちづくり」

■日時

11月10日(金)

午後0時45分開会、午後3時25分閉会

■場所

三戸町民体育館

■主催

社会福祉法人三戸町社会福祉協議会

■共催

青森県共同募金会三戸町共同募金委員会

■内容

記念講演、福祉功労者に対する表彰、福祉施設のお菓子や作品販売など

■講師（記念講演）

渋谷伯龍 氏（方言研究家、川柳作家）

お知らせ 12月1日～7日は「雪崩防災週間」
 問 三戸町役場 総務課 防災危機管理班 ☎ 20-1119

国土交通省と青森県では、毎年12月1日から7日までを『雪崩防災週間』と位置づけ、本格的な除雪期を前に、雪崩被害の防止に向けてさまざまな防災・広報活動を実施しています。

家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域など、危険はさまざまな形で身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。

一人ひとりが『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。

お知らせ

第2回 家族教室

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1152

家族教室とは、精神障害者家族会「さんのへ家族会」主催の勉強会です。会員だけでなく、どなたでも参加できます。参加をご希望の方は、11月17日(金)までに事務局までお申し込みください。

■テーマ

「生活保護ってなに？」

※青森県庁企画政策部による「出前トーク」

■内容

生活保護とはどのようなものか、どのような種類があるのかなど、生活保護制度について

■日時

12月1日(金) 午後1時30分～午後2時30分

■場所

三戸町役場・保健センター集団指導室

相談

母子(父子・寡婦)家庭への就学支度資金、修学資金貸付相談

問 三八地域県民局 地域健康福祉部福祉総室福祉調整課 ☎ 0178-27-5111 (内線 347)

令和6年4月に高校・大学などに進学する子のいる母子(父子・寡婦)家庭への就学支度資金・修学資金予約貸付の申請受付をします。

申請前に貸付条件などの説明を行いますので、電話連絡の上、来所してください。(1時間程度)

■申請受付期間

令和5年11月1日(水)～令和6年1月31日(水)

お知らせ

八戸地域広域市町村圏事務組合 令和4年度決算の概要

問 八戸地域広域市町村圏事務組合 ☎ 0178-43-9556

■一般会計歳出決算額

一般会計歳出決算額は69億4,263万円で、前年度比3.5%の減となりました。

◆歳入 720,846万円

歳入項目	決算額(万円)
分担金および負担金	612,050
使用料および手数料	26,103
繰越金	19,806
組合債	34,040
その他収入	28,847

◆歳出 694,263万円

歳出項目	決算額(万円)
議会費・総務費	1,670
民生費	8,489
衛生費	231,965
消防費	389,313
公債費	62,826

・・・以下は、有料広告です。

普通肥料(汚泥肥料) 生第85798号(肥料取締法に基づく登録)

性状：粉 / 肥料成分：窒素1.6% リン：3.5% カリ：1.6%

安全でよく育つ肥料 使ってみませんか？

アースライフ

肥料価格(配達料込) ※税込価格です

4t車 **¥4,400** 10t車 **¥11,000**

必要量は相談に応じます ☎ 0176-22-2061

(担当：畠山)

にんにく 1反-3t / 長芋 1反-2t / 葉もの 1反-1t / 田んぼ 1反-0.3t



県南環境保全センター(株) 十和田市大字三本木字野崎 40-370

※町では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、三戸町が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

※広告掲載の申込みなどについては、三戸町役場まちづくり推進課まで ☎ 20-1117

消費生活情報 No.37

火災保険の申請代行に注意!

- ▶業者が突然訪ねてきて「軒先が壊れています。雪害によるものと思われるので、火災保険を使って直せますが...」と言われた。
- ▶雪が降る前から壊れていたという「自己負担なしで修理できるよう申請してあげます」と言われたので、契約した。
- ▶契約書には、調査に5万円、申請サポートの報酬として保険金の45%となっていた。
- ▶これでは屋根の修理代に足りないの、業者に「解約したい」と伝えると「違約金として保険金の50%が必要」と言われた。

<ひとこと助言>

☆火災保険金の申請は、自分でできます。
☆クーリング・オフ制度が利用できます。

消費者ホットライン ☎188 (局番なし)

お近くの消費生活センターにつながります。

三戸町相談窓口紹介ネットワーク
三戸町役場まちづくり推進課 ☎20-1117

ふるさと納税 寄附者からのメッセージ

- ◆ 毎年、11ぴきのねこのまちづくりを応援しています。11ぴきのねこに癒されています (大分県)
- ◆ 伝統のある三戸町が、さらに活気あるまちになるよう応援しています。 (神奈川県)
- ◆ 11ぴきのねこ、子どもたちが大好きで楽しませていただいております。いつか家族で三戸町に遊びに行きたいです。 (東京都)

「ふるさとチョイス三戸町ページ」で、寄附者の皆さんからのメッセージをたくさん紹介しております。

ふるさとチョイス 三戸町

検索



全国の皆さま、応援ありがとうございます!

編集ノート

4年ぶりに3日間の行程で行われた「さんのへ秋まつり」を取材しました。今回は、常に足を動かすハードな取材で、9月下旬にもかかわらず大量の汗を流しました。気温的な暑さもあるとは思いますが、いつもの秋まつりが帰ってきたことで、元年以上の熱気を感じました。元気な太鼓や笛、おやしを聞きながら、参加する皆さんの楽しそうな明るい笑顔を見て、私も楽しい気持ちで取材できました。(取材で運動不足を痛感し走り込みを決意する境澤)

お知らせ

農業用使用済みビニールなどの処理について

☎ 八戸農業協同組合 三戸グリーンセンター ☎22-3172

安全な農作物を供給できる産地として信頼を得るために、適正処理に努めるようお願いいたします。

■回収日

11月14日(火)~15日(水)9時~15時

■処理費用

60円/1kg (現金持参)

■廃プラスチック分別 (6種類)

1	色マルチ (緑、黒、白黒、シルバーグリーンなど) は一緒
2	農ポリ、透明マルチ、白ラップ (牧草用) は一緒
3	ハウスビニール (塩化ビニール)
4	肥料袋、サイロッコは一緒
5	防風ネット、ネット類、遮光幕、ブルーシート、ポリポット、ハウスバンド、ラプシート、灌水チューブ、育苗箱は一緒
6	農薬プラスチックボトル (容器は、3回以上水洗いし、空にしてフタを外した状態でフレコンに容器とフタを一緒に入れる。)

■フレコンバック貸出

JA八戸で貸し出している以外のフレコンバックは回収できません。

※自前のフレコンバックで処分して良い場合のみ回収できます。

■注意事項

分別されていない場合は、回収できません。

お知らせ

第3回青森県「県民公開講座」

☎ 青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター ☎0172-39-5459

■日 時

11月14日(火) 午後3時~午後4時

■場 所

- ①弘前大学医学部コミュニケーションセンター
- ② ZOOMにて配信

■内 容

- ①「心臓病を悪化させない食事のコツ」
講師：管理栄養士 嶋崎真樹子
- ②「心臓病のお薬との付き合い方」
講師：薬剤師 相内尚也
- ③個別相談会 (希望者のみ) メールや電話でも相談可
※参加・相談ともに無料

■定 員

現地開催・ZOOM 各100人

■申込方法

- ①ホームページの「県民公開講座参加申し込み」から
- ②右記QRコード内登録フォームから
- ③センター内申込BOXへ投函
- ④電話、メールにて申し込み

■問合せ先

青森県・弘前大学医学部附属病院
脳卒中・心臓病等総合支援センター
mail:noushincenter@hirosaki-u.ac.jp

